特 別 講 座

第１部　《平均律クラヴィーア曲集》第2巻をどう読むか
― 楽譜・資料・ヴァリアントから見えるバッハの思考 ―

第２部　バッハの楽譜の向こう側へ
―《平均律クラヴィーア曲集》第2巻から見える創造の現場 ―

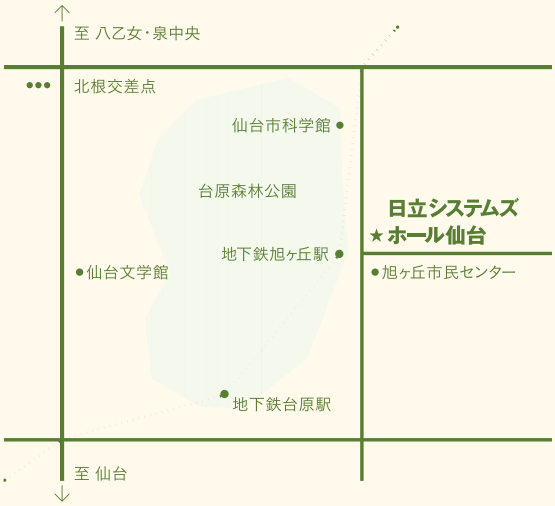
「平均律クラヴィーア曲集 第2巻」をお持ちの方は当日ご持参ください

Profile

富田　庸
Tomita Yo

音楽学者（バッハ研究）。1961年福島県生まれ。
福島県立安積高等学校を経て武蔵野音楽大学ピアノ科卒業後、渡英。リーズ大学にて修上号と博士号を取得。現在、英国ベルファストのクイーンズ大学教授（Professor of Musicology at Queen's University Belfast）。ライプツィヒ・バッハ資料館（研究部門）上級研究員（Senior Fellow, Bach-Archiv Leipzig）。英国バッハネットワーク理事（Bach network, Council member）。
主な出版書：Das wohltemperierte Klavier II［平均律第二巻］（楽譜・Henle 2007年）、J.S.Bach（研究書・Ashgate 2011年）Exploring Bach's B-minor Mass［ロ短調ミサ曲探求］（研究書Cambridge大学出版局 2013年）など。

会場

仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5
日立システムズホール仙台
エッグホール（3F）

仙台市営地下鉄南北線「旭ヶ丘駅」
東1番出口より徒歩3分